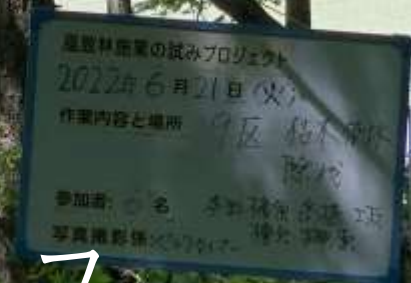


風致林施業の試み プロジェクトの活動

2023/2/13

風致林施業の試みプロジェクト



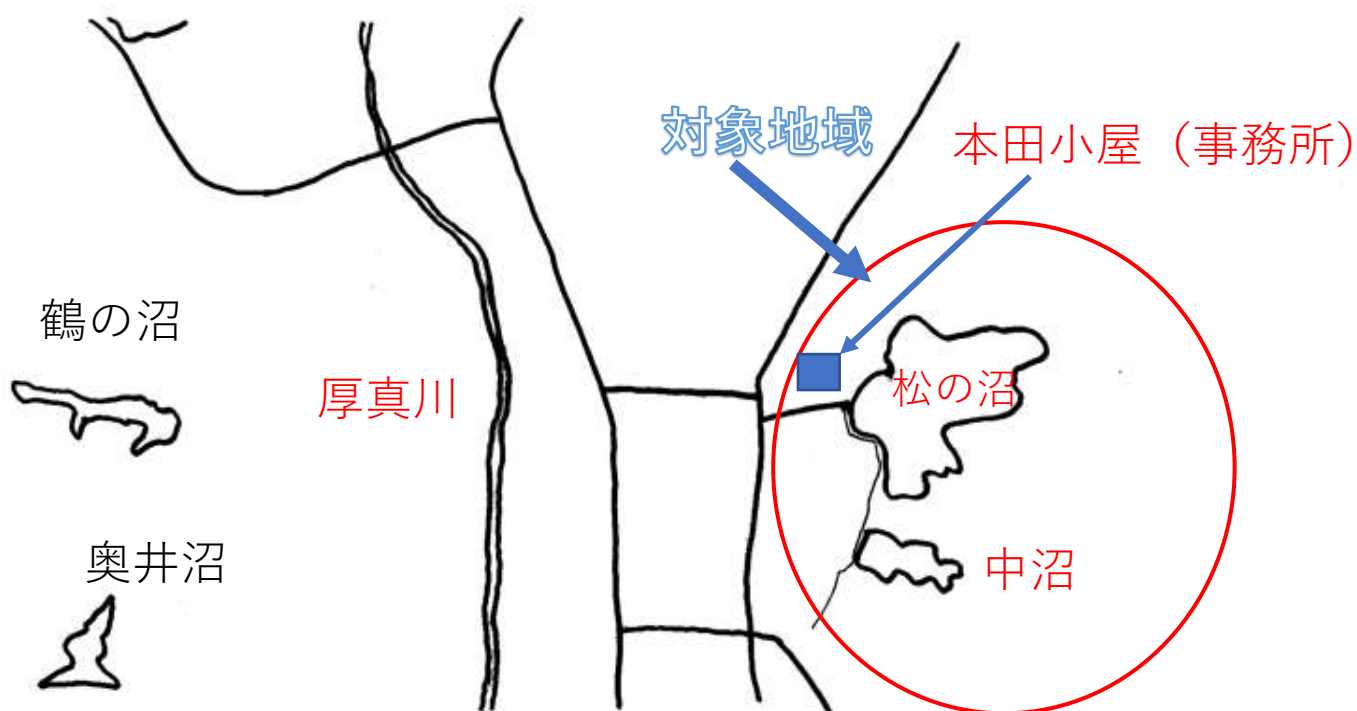
活動対象地域

厚真町字上野80-1 他



安平町遠浅へ

厚真市街地へ

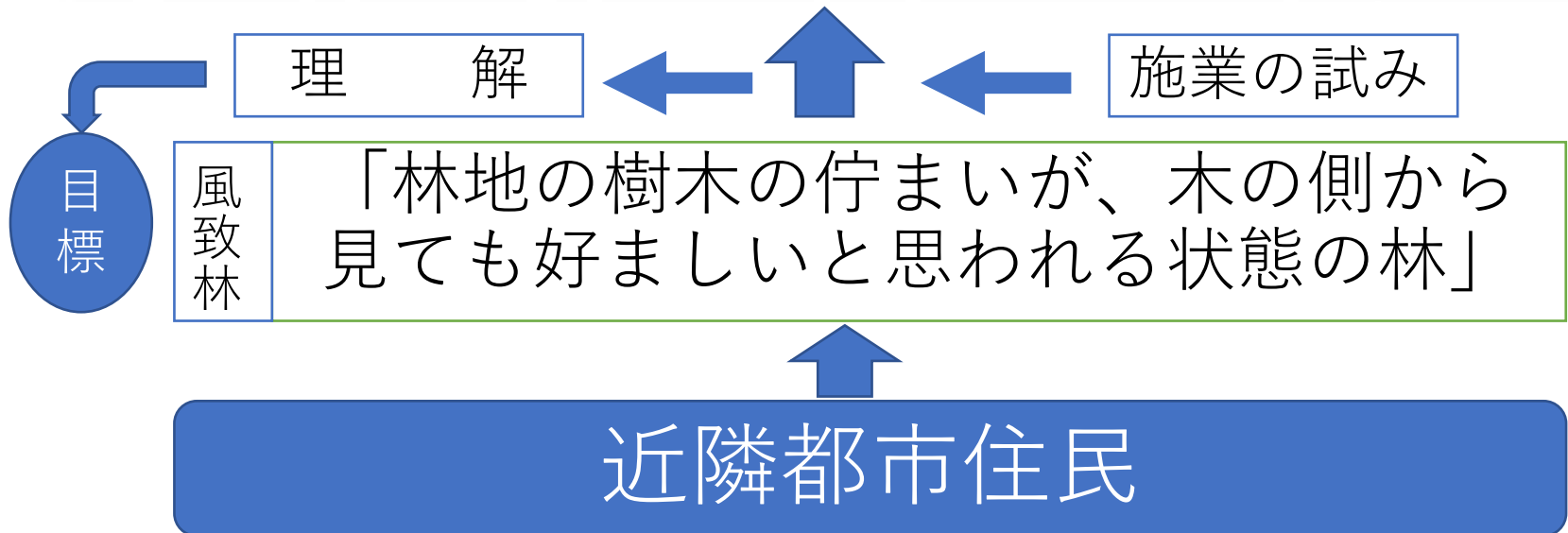


取組の趣旨、目的、特徴

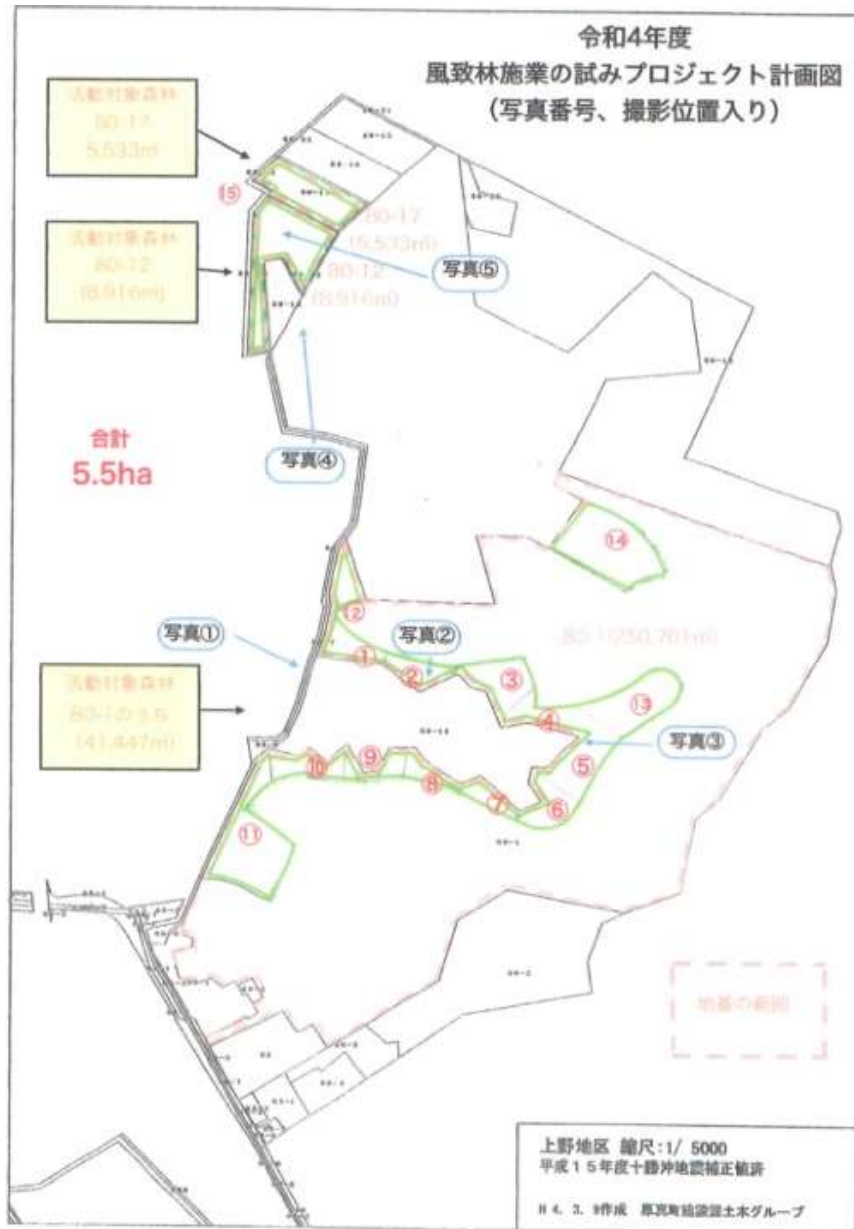
—基本的な考え方—

- ①大きな木のある森にする。木は大きくなるほど用途、価格の面で価値がある。
- ②大きな木、中位の木、小さな木のある森にする。
- ③木の種類を多様にする。いろいろな木があるほど、人の生活に役立つことが多くなる。
- ④針葉樹と広葉樹が混交した林にする。床林の上の微生物が多様になり樹木の生育に好都合になる。
- ⑤林縁部の木は切らない。林縁部の木は林地全体を保護する役目を果たしている。
- ⑥作業は間伐を主とする。皆伐・再植林は太陽光エネルギーの効率が悪い。
- ⑦切った木は人間の生活全般のために有効に利用する。農業資材、建築材、薪、炭焼き、きのこ栽培、山菜などに使用。
- ⑧木の特性について、注目する。

風致林施業の試み



取組の内容① 対象地域を15区画に分け



(様式第4号)

活動組織 風致林施業の試みプロジェクト

対象森林の現況が判かる写真

写真番号	厚真町字上野 80-1 のうち面積 41,447 ㎡	写真番号	
①	遠景 沼辺の風致林		
写真番号	厚真町字上野 80-1 のうち面積 41,447 ㎡	写真番号	厚真町字上野 80-1 のうち面積 41,447 ㎡
②	近景 (「中沼」沼辺の風致林内2区)	③	近景 (「中沼」沼辺の風致林内5区)
写真番号	厚真町字上野 80-12,17 面積 14,449 ㎡	写真番号	厚真町字上野 80-12,17 面積 14,449 ㎡
④	遠景 (「松の沼」沼辺の風致林15区)	⑤	近景 (「松の沼」沼辺の風致林15区)

(注) 実施する活動のタイプごとに写真を貼付して下さい。実施箇所が複数ある場合や、林内の状況が場所によって著しく異なる場合は、それぞれの場所ごとに写真を貼付して下さい(林地の状況が類似している場合は、標準的な場所だけで結構です)。それぞれの撮影位置が分かるように、計画図に、該当する写真番号と撮影方向を記載して下さい。

取組の内容②

ノリウツギの除伐・集積



取り組みの内容③ 植樹

モミジ

アオダモ

コナラ



取組の内容④

こどもたちの体験学習の場



15区



取組の成果① 沼辺



すっきりとした沼辺になりました。

取組の成果② 木の特性を知る

- ① 食べられる木の芽
- ② キノコのホダ木になるか
- ③ 樹液の採取はできるか
- ④ 秋にどのような紅葉になるか



取組の成果③

チェーンソーの使い方を学ぶ



取組の成果④

人と林地のかかわりを知る



課題、今後の展開方向

課題

- 初年度、構成員はいろいろな職種、地域からの参加だったが、最終年度は近隣の市民のみで高齢者が中心になっています。
- 今後、幅広い年代、職種の参加者を募る方策が課題です。

今後の展開方向

- 厚真町ともかかわりを持つ北大森林研究会の学生たちが「風致林施業の試み」に関心を持ち、昨年度に引き続き活動地域や対象森林を訪れ、来年度以降も来たいと言っています。
- 私たち風致林施業の試みが、いろいろな団体と関わりを持つことが、森林のもつ多面的機能の理解普及ひいては関係人口創出の一助となるよう、今後も活動が続けていきたいと思っています。

風致林施業の試み プロジェクト



終